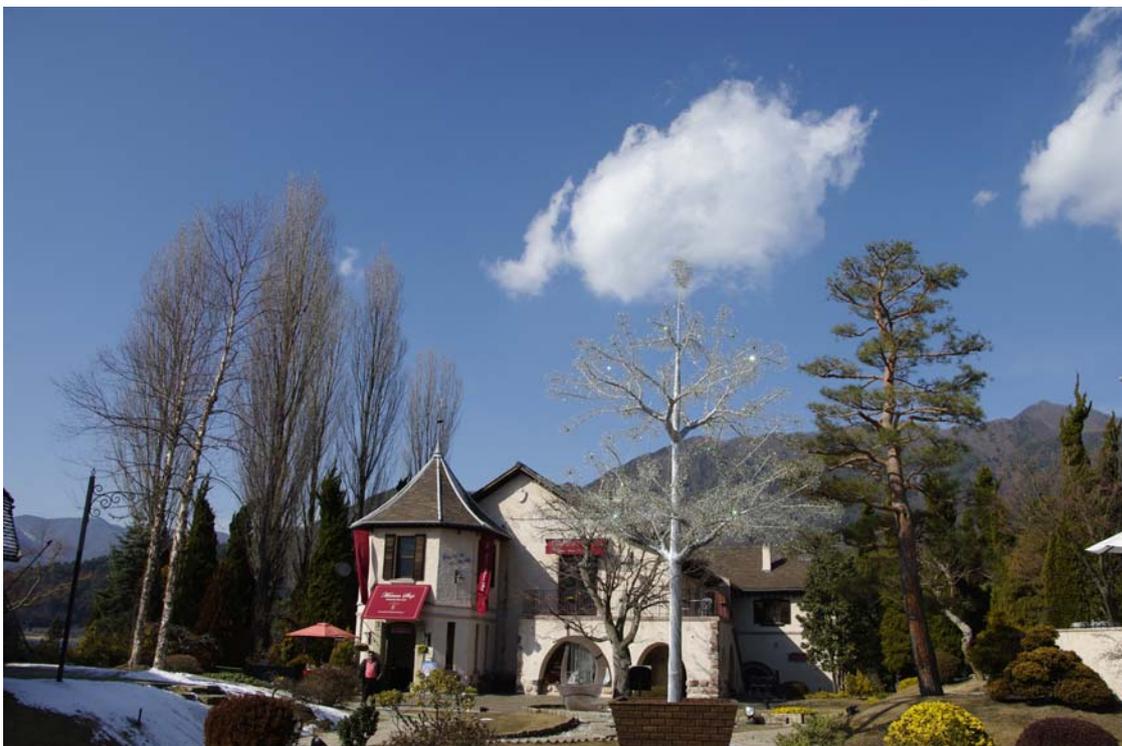




教育センター所報

GALILEI



冬の晴れ間

新しい教育 柏崎からの発信

インターネット版(カラー)は「柏崎市教育情報支援システム」を検索し、トップ画面右上の「GALILEI」をクリックすると閲覧できます。

平成 23 年 2 月号

柏崎市立教育センター

2月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「タイガーマスク」の心を子どもたちに伝えたい

刈羽村教育委員 秋山 文裕 1

○ 教育センターたより

アクセス (教育研究班) 2

学校教育実践上の努力点、サポート情報、セキュリティ情報

プロジェクト K (教育研究班・科学技術教育) 8

研修会・事業の一コマ、紹介します！おススメ教材！

心の窓 (教育相談班) 10

ふれあいルームから、カウンセリングルームから



○ 所員随想「つれづれ」 長谷川裕美 今井 芳和 12

○ 1月の教育センター参加・利用状況 13

○ 3月の行事予定表 14

◆先日、教育センターで「第9回柏崎の教育を語る会」を開催しました。休日にもかかわらず100名を超える大勢の参加がありました。この「語る会」は平成13年、教育センターが現在の場所に移転した年から始まっています。当時、センターの指導主事だった田村学先生（現文部科学省教科調査官）が中心となり第1回目を企画し、運営に携わりました。その後も時代に応じたテーマを設定し、今日に至っています。

今年のテーマは、「子どもたちの笑顔・無限の可能性～0歳から15歳までの子育て・親育ち～」でした。柏崎市が、今取り組んでいる「園・小学校・中学校の連携」や「小中一貫教育」などをもとに、様々な立場の方と、ワークショップを通して熱く語り合っていたいただき、実のある会となりました。

さて私は、本来「学校は、楽しいところ」であると思っています。多くの未知の学びや活動があり、友達や教師（大人）とのかかわりも作れ、さら

に夢や希望、豊かな心やチャレンジする心を育てられるからです。

ところが、今、子どもたちのおかれている社会的環境はどうでしょうか？様々な課題や問題が山積んでいます。自然体験や社会体験の不足、異年齢集団での遊びの激減、物が豊かになり我慢することが少なくなりました。あらゆる情報が氾濫しています。それに伴い価値観も多様化し規範意識の低下も見られます。少子家族化や地域社会の衰退などで、コミュニケーション不足や他者への関心が薄くなっています。

今回初めて、保育園・幼稚園・子ども課の方にも参加いただきました。学校・園・家庭・地域が連携して、初めて子育てや親育ちがうまくいくことを改めて確認することができました。

そしてそのためには各地区のコミュニティセンターとの連携も、視野に入れなければならないと感じました。平成22年度も残り1ヶ月、卒業式まであとわずかとなりました。(nh)



今月の巻頭言

「タイガーマスク」の心を子どもたちに伝えたい

教育センター運営委員
刈羽村教育委員会教育委員
秋山文裕



年末から新年にかけて話題になったことと言えば、全国の児童擁護施設に多くの善意が寄せられた「タイガーマスク運動」があげられます。私もタイガーマスクに夢中になった世代なので、沢山の人々の心の中に強くて優しくあったあの「伊達直人」が今もなお存在していたことをとても嬉しく感じました。今の世の中捨てたものではなく、こんなにも温かい気持ちが満ちあふれていることを改めて認識させられた次第です。

記憶に新しい「中越沖地震」の際にもあんなにも沢山の温かい気持ちが寄せられました。復興に向かって力を注いで下さった多くの方々の尊い気持ちは大変大きな救いでした。

そういえば今年の NHK のニュースで「現代の若者に“社会の役に立ちたい”という人が増えている」といった特集がありました。実際の率も以前に比べて確実に増えているそうで、その中で“自分が社会のために何ができているのか”がとても気になり、他人が喜んでくれる仕事がしたいから起業や転職をした。」と話す若者の目は、輝いておりました。

言うまでもなく人間とは、他者との関わり合いなくして生きていくことはできない存在です。社会から多くの助けを頂きながら自分勝手に生きていけば不幸になるのは当然ですし、その助けに恩返しすれば幸せな気持ちが与えられるのがこの世の真理でしょう。その大切な真理を若者たちが気づき始めていることに、大げさかもしれませんが感動しました。

この真理を学校教育において子どもたちの心の根底に据えさせることが重要と考えます。

私は、自分の小中学生の時を思い起こすに、先生から「勉強しないといい学校にもいけないし、いい仕事にも就けないぞ。」とよく言われました。でもそれでは、人間が本来持っている“社会の役に立ちたい”という心の喚起には繋がりません。私がそうであったように、この言葉では何回声高に叫ぼうとも子どもたちの心に響くことはないでしょう。

そうではなく、「あなたたちは、社会人になって社会全体の役に立って生きるために勉強をするのです。」「あなたたちにはその使命があり、社会がみんなの力を待っているんです。」と、先生方からは子どもたちに絶えず呼びかけていただきたいと願っています。

自分のためという利己的な目的のための勉強の意欲は崩れやすく、社会のためという崇高な使命感によってもたらされた勉強への意欲こそ強固なものになることでしょう。

「未来の社会を担う子どもたちが、皆その願いを持って学ぶならば、日本の未来には必ずや明るい希望の光が差し込んでくるはず」とそんな期待を抱きつつ、また、私も社会の為に生きなければと猛省しつつ筆を執らせていただきました。

平成 23 年度 柏崎市学校教育実践上の努力点

地域に信頼される魅力ある学校づくりを目指してー

年度末を迎え、各小中学校においては、新学習指導要領や今年度の学校評価を基にしながら新年度の教育課程の編成や準備を進めていることと思われます。去る 2 月 10 日、柏崎市教育委員会が主催する「平成 23 年度柏崎市学校教育実践上の努力点説明会」が、当センターを会場に開催されました。今回は、その内容を掲載します。

柏崎市教育委員会では、平成 23 年度、子どもたちや保護者、地域住民にとって、信頼される魅力ある学校づくりを目指していきます。

「地域に信頼される魅力ある学校」とは、以下のような子どもたちの姿として現れてきます。

- 子どもたちの安心・安全が保障され、希望をもって学校生活を送っている。
- 子どもたちが意欲的に学び、確かな学力を身に付けている。
- 子どもたちが豊かな心をもち、健やかな体をはぐくんでいる。

この実現に向けた学校運営のポイント
は以下の 3 点です。

- 小・中学校が地域の理解や協力を得ながら連携・協働する「小中一貫教育」を推進する。
- 「柏崎の教育 3・3・3 運動」を保育園・幼稚園、家庭や地域と連携して推進する。
- 子どもたちや保護者、地域住民による評価を学校づくりに生かす。



そして、何よりも教職員一人一人が、魅力にあふれ信頼される教職員を目指して日々努力することが大切です。

教育への情熱をもち、人間性豊かで、自ら資質を高めるために研さんに努める教職員であること。

学力の向上

児童生徒一人一人の「確かな学力」を育成するため、授業改善と望ましい学習習慣の確立に取り組む。

実践事項

- ◆ 分かる喜び、学ぶ楽しさや意義を実感させるため、教材研究を深め指導力を向上させる。
- ◆ 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得に向けた指導の充実を図る。
- ◆ 思考力、判断力、表現力を育成するため、知識・技能を活用する学習や探究的な学習を充実させる。
- ◆ 自ら学び自ら考える力を育成するため、全校体制で学習環境づくりに取り組む。



ホップからステップへ 小中一貫教育（西山中学校区、高柳中学校区）

心と体の教育

児童生徒に豊かな心と健やかな体を育成するため、道徳教育や体育・健康に関する指導の充実を図る。

実践事項

- ◆ 道徳的価値の自覚を深め、道徳的実践力を向上させるため、道徳の時間を要として教育活動全体を通じて道徳教育に取り組む。
- ◆ 思いやりの心や規範意識を育成するため、道徳の時間と体験活動のより一層の関連を図る。
- ◆ 運動しやすい環境を整え、自校の実態に応じた体づくりを計画的・継続的に実施する。
- ◆ 主体的に運動に親しみ、健康で安全な生活を送る習慣を形成する。

<教育委員会作成の指導資料（参考）>

*「柏崎市教育情報支援システム」から利用可

「はじめよう！キャリア教育」「仕事や生き方を考える学習ノート」「情報教育活動アイデア集」
「情報モラル教育柏崎市モデルカリキュラム」「環境・エネルギー教育プログラム」
「柏崎児童生徒の食育推進プラン」「はりきってMATH」「Let's go Eigo!」

生徒指導

児童生徒の自己指導能力を向上させるため、積極的な生徒指導を組織的に展開する。

実践事項

- ◆ 望ましい人間関係や社会性を育成するための教育活動を工夫し、計画的かつ継続的に実践する。
- ◆ 個人や集団のあるべき姿を考え、自己の役割を理解し、目標に向けて自己決定する場を意図的に設定する。
- ◆ 自校化した「いじめ防止学習プログラム」や「中1ギャップ解消プログラム」実践し、いじめや不登校を生まない集団を育成する。



人権教育、同和教育

人権に関する確かな理解と人権感覚、自他の大切さを認め合う態度と行動力をはぐくむため、同和教育を中核にした人権教育を着実に実践する。

実践事項

- ◆ 「差別をしない、差別を許さない」心をはぐくむため、副読本「生きる」等を活用し、児童生徒の心に響く授業を着実に実践する。
- ◆ 「かかわる同和教育」の視点に立った指導や児童生徒の人権を大切にしたい指導に努める。
- ◆ 主体的な研修への参加を通して、教職員一人一人が人権に関する確かな認識を深め、差別に対する感性を磨き、指導力の向上に努める。

特別支援教育

児童生徒のもつ可能性を最大限に伸ばすため、一人一人の教育的ニーズを把握し、全校体制で適切な指導及び必要な支援を行う。

実践事項

- ◆ 特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会を有効に機能させ、校内支援体制を整える。
- ◆ 「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」をもとに、個に応じた指導・支援の充実を図る。
- ◆ 研修を通して全教職員が特別支援教育についての理解を深め、専門性及び指導力の向上を図る。

< 柏崎市の教育・体験活動関連施設（例） >

「柏崎・夢の森公園」（軽井川） 「県立子ども自然王国」（高柳町） 「ゆうぎ」（西山町）
「柏崎市立博物館」 「ソフィアセンター（市立図書館）」 「柏崎ふるさと人物館」 柏崎の自然（海・山・河川）

各種の教育活動

教育活動	努力点及び実践事項
キャリア教育	<p>望ましい職業観・勤労観を育成するため、キャリア教育の視点から教育活動を見直し、計画的に実践する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ キャリア教育の視点による授業、係活動、学級活動、委員会活動等の充実 ◆ 講話や体験活動等、働く人々とかかわる機会の意図的・計画的な設定
情報教育	<p>情報活用能力を育成するため、ICTの適切な活用の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 計画的な情報モラル教育の推進 (保護者への啓発、外部講師や指導資料の活用) ◆ 情報教育機器(電子黒板等)を積極的に活用した学習活動の展開
環境教育、エネルギー教育	<p>地球の未来について考える意欲や態度を育成するため、エネルギー問題に関する学習を充実させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 自校で取り組む「エコアクション 21」など創意工夫を凝らした実践活動 ◆ 各種施設の積極的な活用
食育	<p>食への関心を高め、望ましい食習慣を形成するため、家庭や地域、園・学校間の連携を図りながら食に関する指導の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学校栄養職員や養護教諭の授業参加、給食の時間の活用等による指導の充実 ◆ 日本や郷土(柏崎)の食文化への理解を深める体験学習の実施と食文化の継承
安全教育	<p>自他の危険予測・危険回避の能力を育成するため、具体的な実践した指導の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 各種訓練や安全教室等の計画的な実施 ◆ 緊急時の対応の仕方や事故を防ぐ方法についての理解と実践 (指導資料の活用、校区の安全マップの作成と活用、「いかのおすし」の確実な実践等)
国際理解教育	<p>柏崎の伝統や文化に親しむとともに、異文化について理解を深めるため、体験的な学習を充実させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域在住の外国人・留学生等との交流、ALTの活用 ◆ 小学校外国語活動と中学校英語との接続によるコミュニケーション活動の充実
平和教育	<p>平和を希求する児童生徒を育てるため、平和について考えさせるとともに、生命の尊重、人や物を大切にすることを養う教育活動を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 授業(教材)や各種行事との関連を図った指導 ◆ 視聴覚教材の活用や外部講師との交流



■ ■ ■ サポート情報 ■ ■ ■

📖 FOGOS を自宅で使用する場合の注意

スクールオフィスの掲示板でもお知らせしましたが、FOGOS を自宅などに持ち帰り、モバイルモードで使用する際、使用する PC にインストールされている Office のバージョンが 2007 または 2010 の場合は以下の点に注意して下さい。



マイコンピュータなどから FOGOS 内のファイルをダブルクリックして開くと、編集後、上書き保存や名前を付けての保存ができません。(開くことはできますが、閉じようとすると保存されていない旨のメッセージが表示され、保存しないで閉じることしかできません)

画面右下に表示される FOGOS のメニュー(ランチャー)からアプリケーションを開き、アプリケーションのメニューから開くと、上書き保存や名前を付けての保存が問題なく利用できます。

Office2010 の場合は、FOGOS が Office2010 に正式に対応していないため、FOGOS のメニュー(ランチャー)から起動ができません。お手数ですが、マイコンピュータなどから文書のアイコンをダブルクリックして開き、(アプリケーションを閉じないで)文書を一旦閉じた上で、再度メニューの「開く」から該当文書を開き直した上で編集して下さい。

上記の現象は主に Office2007,2010 で発生しています。まれに Office2003 でも同様の現象が起こることがあるようです。お手数でも、できるだけランチャーから Office を起動し、「開く」メニューから開いて編集して下さい。これらの問題は、メーカーに改善を依頼しております。

■ ■ ■ 教育情報支援システム情報 ■ ■ ■

📖 講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名/資料名
1/20	095_デジタルアルバム作成入門 デジタルアルバム作成入門.pdf (テキスト第4版)

■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■

📖 3月に実施される情報関連講座のご案内

◆ H23.3.10(木) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その10

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡頂ければ、内容に応じた準備をさせていただきます。

この講座の開催日は年度当初の講座一覧では 3/15 の予定でしたが、他の行事の都合で 3/10 に変更させていただきました。

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

■ セキュリティホール情報 1

マイクロソフトより、2月9日付で2月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いします。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	深刻度
1	MS11-003 IEの重要な更新	Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (2482017)	IE6, 7, 8	緊急
2	MS11-006 Windowsの重要な更新	Windows シェルのグラフィック処理の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2483185)	Windows XP,Vista, 2003Server, 2008Server	緊急
3	MS11-007 Windowsの重要な更新	OpenType Compact Font Format (CFF) ドライバーの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2485376)	Windows XP,Vista,7 2003Server, 2008Server	緊急
4	MS11-008 Visioの重要な更新	Microsoft Visio の脆弱性により、リモートでコードが実行される (2451879)	Visio 2002,2003,2007	重要
5	MS11-009 Windowsの重要な更新	JScript および VBScript スクリプト エンジンの脆弱性により、情報漏えいが起こる (2475792)	Windows 7, 2008Server	重要
6	MS11-010 Windowsの重要な更新	Windows クライアント/サーバー ランタイム サブシステムの脆弱性により、特権が昇格される (2476687)	Windows XP, 2003Server	重要
7	MS11-011 Windowsの重要な更新	Windows カーネルの脆弱性により、特権が昇格される (2393802)	Windows XP,Vista,7 2003Server, 2008Server	重要
8	MS11-012 Windowsの重要な更新	Windows カーネルモード ドライバーの脆弱性により、特権が昇格される (2479628)	Windows XP,Vista,7 2003Server, 2008Server	重要
9	MS11-013 Windowsの重要な更新	Kerberos の脆弱性により、特権が昇格される (2496930)	Windows XP,7 2003Server, 2008Server	重要
10	MS11-014 Windowsの重要な更新	Local Security Authority Subsystem Service (LSASS) の脆弱性により、ローカルで特権が昇格される (2478960)	Windows XP, 2003Server	重要
11	MS11-004 IISの重要な更新	インターネット インフォメーション サービス (IIS) の FTP サービスの脆弱性により、リモートでコードが実行される (2489256)	Windows Vista,7, 2008Server	重要
12	MS11-005 Windowsの重要な更新	Active Directory の脆弱性により、サービス拒否が起こる (2478953)	2003Server	重要

注意 警告 重要 緊急 は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。グレーの項目は企業向け。

■ セキュリティホール情報 2

・Adobe Reader、Flash Player、Java などの更新プログラムが頻繁に提供されています。これらのアップデートを促す表示を無視せず、速やかに適用して下さい。これらのプログラムは利用者も多く、脆弱性を放置したままインターネットにアクセスすると、高い確率で悪意のあるプログラムの侵入を許すこととなります。

プロジェクト K

(科学技術教育センターだより)

研修会・事業の一コマ

・・・ 研修会の様子 & 参加者の声など ・・・

小学校3学年「もののおもさと体積」(1月27日実施)

内 容 新学習指導要領から新たに加わった内容です。「もののおもさと体積」の学習は、粒子の保存性にかかわる基本的な見方や概念の育成をねらいとしています。まず目で見て、手に持って比較(直接比較)し、はかりを使って比較(間接比較)します。はかりを使って数値化することで、比較しやすいことに気付かせます。身の回りにあるいろいろなものを利用して体感的に調べたり数量化したりする実験を通して、もののおもさと重さ、体積と重さの関係の理解を図る学習について学びました。



(折り紙も、色によって重さが違うのはご存知ですか。一番重いのは何色でしょう?)

小学校5年生「天気の変化」(2月8日実施)

内 容 新学習指導要領では、「1日の気温の変化」が4年生へ移行し、新たに「雲と天気の変化」が加わりました。まずは、外に出て実際に雲の観察(体験)を行ってから、天気の予想(問題解決・生活とのつながり)へと学習をつなげてほしいと思います。今年度は天気の変化を学習してから台風の学習を行っていましたが、23年度の教科書では、先に台風を学習してから天気の変化を学習することになります。単元の順番が変わりますのでご注意ください。



紹介します！おススメ教材！

道具の貸し出しやデータの提供を希望される方は、科学技術教育センター(電話20-0212)にご連絡ください。

センターの教材については、貸し出し期間は原則1週間です。ほかに予約が入っていないければ延長することも可能です(要電話連絡)。

新規購入！ ~どうぞご利用ください~



赤外線放射温度計

小学校3年生「太陽と地面の様子」で地面の温度を測定するのに使います。直接手を触れずに温度が測れることを生かして、まだまだ他にも利用法がありそうです。



ガーデンウォッチカム (微速度撮影カメラ)

時間間隔を設定すると、自動で撮影を行います。定点観測に便利です。天気の変化や天体の動き、植物の成長の観察などに使えます。

天気学習で使えるデジタルコンテンツ

天気学習では、雲の動きや天気の変化などを、デジタル教材を使って視覚的にとらえることが効果的です。天気図や気象衛星画像、気象台の気象観測データなどをうまく組み合わせ、新しい教材を作ってみませんか。

気象庁ホームページ

(<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)



天気だけでなく、地震や火山の情報も見ることができます。衛星画像を使って、雲の動きをパラパラ漫画にしてみましょ(富山県総合教育センター/デジタル理科室 参照)。

新潟地方気象台ホームページ

(<http://www.jma-net.go.jp/niigata/menu/metdata.shtml>)



気象庁のホームページからも行けます。(気象庁ホーム 地域別に見る 新潟県 気象統計情報)過去のデータを使うのに便利です。

国立情報学研究所「デジタル台風」

(<http://agora.ex.nii.ac.jp/digital-typhoon/>)



情報満載ですが、何よりも静止衛星画像(地球)が美しいです。日時を設定して、見たい日の画像を取り出すことができます。

日本気象協会 tenki.jp

(<http://tenki.jp/>)



気象衛星の画像や天気図を1時間ごとにコマ送りにした動画で見ることができます。

その他、以下のものも参考になりますので、一度、開いてみてください。

- 「ライブカメラ 新潟県」で検索をかけると、各地域のライブカメラ映像を見ることができます。
- 富山県総合教育センター(デジタル理科室) / <http://rika.el.tym.ed.jp/cms>
 - 気象衛星データの使い方(地学 観察実験用教材 気象データの使い方)
 - 理科ねっとわーく
 - 発展型気象教育教材
 - 台風 気象のしくみとその観測
 - マルチビュー天気教材

このほかにも、教育センター(科学技術教育センター)の研修会等で製作した教材があります。お気軽にお問い合わせください。

心の窓 No.138

平成23年2月24日(木)

〒945-0833 柏崎市若葉町2-31

TEL 0257(23)4591(代表)

FAX 0257(23)4610

ふれあいルームから

2011年のチャレンジ

1月13日に「書初め」を行いました。止め・はね・はらいなどは、関係なく自由に思ったままの言葉を筆を使って表現しました。中には、冬休みの宿題の書初めを書いている通級生もいました。



ふれあいルームでは、「何でもよいからやってみる」を大切にしています。挫折体験・失敗体験で自信をなくし、家に引きこもりかけていた通級生がふれあいルームに来ることができ、もう一度やってみ

ようと挑戦するハードルの高さは想像以上です。だからこそ、やれた時は「もしかしたら自分もできるかもしれない...」と一步を踏み出します。そして、次々と挑戦し始めます。そこが子どものすばらしい姿だと思っています。



2011年、通級生たちは、新たなる挑戦を展開してくれることでしょう。その姿を想像しながら、ふれあいルームの2011年が始まりました。

(文責 ふれあいルーム指導員 池田 恵里子)

カウンセリングルームから

いろいろ体験グループ

今年度のいろいろ体験グループ(SST)も今月で終了となります。回を重ねるごとに、どの参加児も生き生きとして、他児との交流を楽しむ姿が見受けられるようになりました。

同年代の子どもたちとの心地よい交流を体験することは、いろいろ体験グループの大きな目的のひとつです。対人関係に苦手さを抱える子どもたちは、日常の交流の中で失敗体験を重ねやすく、自信を失いやすく、同年代の子どもとかかわることを避けてしまったり(時には避けられたりして)交流の機会が少なくなってしまうがちです。対人関係のスキルを学習する上では、「人とかかわるって楽しい!」という気持ちを味わわせることが、何よりも大切だと考えています。また、子ども同士の交流の中で、個々人の目標以上のスキルが発揮される、子ども



同士の“化学反応”もグループ指導を行う中での支援者の楽しみのひとつです。

そして、子どもたちがいろいろ体験グループを楽しみにして参加する目的のひとつとして、「ポイントシール」があります。活動中によりかわりや振舞いをした際にポイントシールがもらえ、集めたポイントシールの数に応じて、最終回に景品をもらうことができます。子どもたちの様子を見ていると、景品が目的というよりも、「ポイントシールをたくさん集める！」ことが目的になっている様子うかがえます。このポイントシールには、適切な行動をした後に与えられるごほうび、という意図の他に、活動が終了したとき、「こんなにがんばった！」と活動を振り返り、達成感や充実感を味わわせるという意図もあります。様々な苦しさがあり、日常生活の中で達成感・充実感を得ることが難しい子どもたちにとって、この目に見える「がんばった証」が大きな自信につながればいいなあと考えています。

「いろいろ体験グループ」についてのお問い合わせは、カウンセリングルーム（直通 32 - 3397）までお願いします。

（文責 カウンセリングルーム相談員 長谷川 大）



＜就学前のお子さんへの支援＞

保育園や幼稚園への入園当初の子ども様子には、家庭での育ち方による違いが大きく見られると言えます。この時期には、毎日の園生活で集団生活になじんでいく子どもの様子をていねいに見ていくことが大切です。

子どもの発達には個人差がありますが、他児の様子や行動と比較して、違いや遅れに気付くことは大切です。しかし、この違いや遅れが、障害のあることと同義ではありません。低年齢であればあるほど、環境や状況等の影響を受けやすいので、気になる子どもの行動を理解するには、様々な角度（身辺自立、基本的概念の獲得状況、言語発達、遊びの様子、運動発達、対人関係、こだわりやパニック等の行動特徴、情緒・心理面等）から情報を収集することが必要です。

支援にあたっては、例えば、気が散りやすい、目に入ったものにつられて動いてしまう、といった様子が見られる子どもの場合、「動いてはいけません。」と声をかけるだけでなく、教室の環境を整えること（音や目に見えるものを少なくする、落ち着いた静かな雰囲気集団を作っていく等）が大切です。「〇〇ちゃん、駄目でしょ！」といつも先生から声をかけられ、叱られている子どもは、徐々に自信をなくしていくことになります。環境を整え、子どもが「ほめられる」場面を意識的に作っていきたいですね。



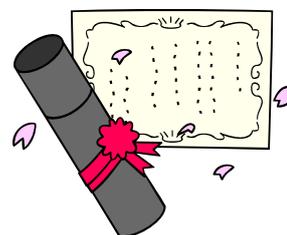
（参考：「特別支援教育Q&A」シアース教育新社）

（文責 長谷川 裕美）



＜ふれあいルーム＞

18日（金）保護者会
23日（水）通級終了日



憧れの...

教育相談班 主査 長谷川 裕美

私の母は左利きである。幼い頃に矯正されたという鉛筆と箸以外はほぼ全てにおいて左手が登場する。母自身は何の便利さも不便さも感じておらず、それが当たり前という感覚らしい。しかし、聞いてみると、右手に持った鉛筆で字を書きながら左手に持った消しゴムで文字を消す、裁縫はまず右手で針を持って進み、その針を左手に持ち替えて反対方向に進む、などなど、ちょっとしたところに便利さが隠れているようだ。左利きは器用、と言われることが多いが、悔しいけれど、母は私よりもずっと手先が器用である。編み物や製図等の細かな作業はとてもきれいで速い。

私の友人の一人も左利きで、彼は私の母以上に左手中心の生活である。そして彼もまた、とても器用な人である。繊細さと正確さが要求される鍼灸師の資格を持つ一方、ものづくりが得意で、今は1枚の革からオーダーメイドの靴を作る仕事をしている。その作業はとても緻密で精巧であり、仕上がりは、ため息が出るほど美しい。

2人の共通した意見は、左利き = 器用というわけではなく、不自由なく両手を使えるから器用そうに見えるのだ、ということ。右利き社会の中で、右手を使わなければならないことが多いから、ということらしい。私も彼らの器用さに憧れ、それに少しでも近づけるよう、意識して左手を使うようにしている。が、時間がかかって仕方がない。便利でも何でもない。それでも、右脳が少しは活性化されて、いい効果があるかも、と自分に言い聞かせながら、今日も左手を酷使している。

世代

教育研究班・科学技術教育

研究助手 今井 芳和

私はつまらない話、雑学にすらならないことを調べるのが楽しい性分であります。

最近よく聞くゆとり世代。某フリー百科事典サイトでは1987年以降生まれという記述がありますが、私自身1986年生まれなので自分自身はゆとり世代であると思っています。ちなみにゆとり世代の前世代は氷河期世代(1970~1986年生まれ)と記述されています。

また別サイトで「嫌消費世代」という世代を見つけました。嫌消費とは「収入があっても何らかの理由により消費しない」という意味があるそうです。バブル好景気に浮かれて失敗をした親世代を見て育った子が、尚且つ就職難を折込済みで大人へと成長してしまえば消費を抑えようとするのは至極当然という気がします。

調べるうちに世代名というのは良い意味はあまり含まず、悪い側面から名づける傾向にあるように思えました。それは何故かと思案すると、世代の名付け親は常に上の世代である、というような仮説という結論にたどり着きます。自らの失敗や挫折を見て育った子どもたちに皮肉を込めた二つ目の名前を与えるというのは些か滑稽に思えてしまいます。前述した嫌消費世代もバブル崩壊による不景気を(知識の上だけでも)知っているからこそ、また老後や近い将来への不安などを抱えた結果、消費を抑えるのでしょう。

H22年度の教育センター参加・利用状況

研修講座・事業名		8月の 利用数	9月の 利用数	10月の 利用数	11月の 利用数	12月の 利用数	1月の 利用数	H22年度 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座(情報・科学を除く) *	16回 504人	4回 135人	5回 289人	10回 448人	5回 251人	0回 0人	55回 2064人	
	共催研修、研修講座	2回 51人	1回 34人	1回 197人	2回 165人	0回 0人	0回 0人	9回 562人	
	調査研究員会,教科研修員会	1回 1人	3回 3人	7回 7人	4回 4人	0回 0人	0回 0人	22回 35人	
	教育情報化研修講座 *	12回 124人	2回 2人	2回 2人	3回 61人	5回 64人	4回 70人	50回 527人	
	情報教育主事の要請支援等	5回 24人	13回 30人	25回 73人	11回 41人	6回 91人	8回 110人	108回 619人	
	その他の相談・利用・参加数	0回 0人	0回 0人	2回 3人	1回 2人	0回 0人	0回 0人	22回 137人	
	教科書センター利用閲覧数	12人	9人	4人	15人	18人	5人	465人	
	理科研修講座 *	3回 51人	2回 50人	2回 12人	1回 5人	1回 4人	1回 8人	17回 220人	
学校等の要請研修	1回 4人	3回 66人	1回 10人	2回 38人	0回 0人	0回 0人	12回 448人		
地域の自然研修・観察会	0回 0人	0回 0人	0回 0人	0回 0人	0回 0人	0回 0人	3回 85人		
科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)	804人	2,208人	0人	1,300人	0人	0人	8890人		
理科教育の相談・支援	16件	3件	17件	6件	1件	11件	82件		
理科教材・物品の貸出	3件	31件	26件	5件	3件	18件	113件		
(教職員研修の合計)	55人	85人	22人	9人	4人	8人	293人		
教育 相談 班	カウンセリングルーム来室相談	新規相談件数	21件	20件	26件	26件	32件	17件	254件
		のべ相談件数	52件	66件	68件	77件	98件	68件	641件
	学校訪問相談	7回	7回	8回	10回	9回	7回	95回	
	電話相談	3件	3件	2件	1件	2件	1件	21件	
	ソーシャルスキルトレーニング	4回	1回	5回	4回	6回	4回	39回	
		22人	5人	26人	22人	37人	22人	213人	
	ふれあいルーム在籍人数	小学生	3人	3人	3人	3人	3人	3人	30人
		中学生	8人	9人	9人	9人	10人	14人	88人
	ふれあいルーム通級日数	3日	20日	16日	20日	16日	15日	162日	
	ふれあいルーム通級のべ人数	小学生	6人	43人	27人	38人	21人	29人	323人
中学生		8人	70人	75人	100人	80人	72人	679人	
ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)	8人	6人	7人	8人	8人	8人	71人		
教育団体, P T A, 市民等の利用	358人	270人	263人	344人	201人	217人	2929人		
教育センター事業の参加・利用総数	2,071	3,055	1,135	2,708	912	655	19,402		
教育センターにおける教職員研修講座 (* 印の合計)		31回 679人	8回 187人	9回 303人	14回 514人	11回 319人	5回 78人	122回 2,811人	

日	曜	研修・行事・会議	内部事務▼・出張等	関係事業・施設貸出等
1	火		▼所内会議 13:00	学校事務研究部会（第一研）15:00
2	水			
3	木		出・要保護児童対策地域協議会（元気館：小林東）15:00	
4	金			
5	土		▼嘱託員採用募集開始	
6	日			
7	月		▼市立中学校卒業式	
8	火			
9	水			退職校長会（多目）13:00
10	木			柏刈学校事務研究会（多目）14:30
11	金		出・上越地区セン総会④（上越：酒井）	人事異動内示 育・昼間育成
12	土			
13	日			
14	月	相・相談班会議 13:00	▼嘱託員採用応募期限	選挙管理委員会出向（長谷川裕） ～4/4
15	火	スクールオフィス出席簿講習会 15:00	翔洋中等卒業式（所長）9:00	学校事務研究部会（多目）10:00
16	水	情報セキュリティ委員会 15:30		育成センター運営委員会（多目） 15:00
17	木		▼嘱託員採用面接（多目）9:30	育・昼間育成
18	金	ふ・保護者会	▼臨時所内会議 13:00	
19	土			
20	日			
21	月	春分の日		
22	火	ふ・通級終了日		文教経済常任委員会 10:00（根立・小林）
23	水			
24	木		▼市立小学校卒業式（根立・小林東・矢沢）	
25	金		▼紙資源物回収	
26	土			
27	日			
28	月			
29	火			育・昼間育成
30	水			
31	木			

研・教育研究班 科・科学技術教育 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修
育・育成センター 【 】は未確定の行事・時間

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者
で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方
法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにも
ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造
と検証の精神が必要であるという趣旨から
情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センターの情報とともに、柏崎の教育
を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成23年2月末日発行

編集・表紙写真撮影 中山 博迪

「ガリレイ」に関する意見・感想は、下記へ

E-mail nakayama@kenet.ed.jp



柏崎市立教育センター

TEL(代表) 0257-23-4591

FAX(代表) 0257-23-4610

〒945-0833

新潟県柏崎市若葉町2 31

教育研究班・情報教育 TEL・FAX 23-1168

教育研究班(科学技術教育) TEL 20-0212 FAX 20-0205

教育相談班(カウンセリングループ) TEL 32-3397

// (電話相談) TEL 32-4115

E-mail k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp